

【復興交付金事業計画の個別事業の実績に関する評価様式】

事業番号 ◆D-14-1-1
事業名 造成宅地滑動崩落緊急対策事業（工損調査事業）
事業費 総額 2,687 千円（国費 2,149 千円） (内訳:委託料 2,687 千円)
事業期間 平成 25 年度～平成 26 年度
事業目的 造成宅地の滑動を抑止するために民地内に存在する被災をうけた家屋等に隣接して対策工事を実施する必要がある。本調査を実施することで家屋の変状が確認された場合、被災原因（度重なる余震、対策工事等）を特定する判断材料として活用することとする。
事業地区 広野町大字下北迫字苗代替地区
事業結果 対象者 4 名の対象物件 8 棟他工作物及び立竹木の事前事後の調査
事業の実績に関する評価 ① 事業結果の活用状況に関する調査・分析・評価 地盤の滑動崩落等で被害を受けた造成宅地の滑動崩落防止対策工事の実施に伴う建物等への影響調査を行うことにより、対策工事に伴う物件移転補償金等を速やかに算出することができた。 ② コストに関する調査・分析・評価 指名競争入札によって業者を選定し、業務委託契約を締結しており、適切なものと考える。 ③ 事業手法に関する調査・分析・評価 <ul style="list-style-type: none">・計画 平成 25 年度 工損調査・実績 平成 25 年度～平成 26 年度 工損調査 当初は平成 25 年度内の調査を計画していたが、地盤改良工が所有者の立会い及び承諾に時間を要したため対策工事スケジュールの見直しを行ったことに伴い、当調査についても期間を見直すこととなったが、対策工事の完了後速やかに調査を実施して調査結果をとりまとめた。
事業担当部局 広野町復興企画課 電話番号：0240-27-1251

